

令和 8 年度揖斐郡教育研修センター ICT 活用の 5 つの柱



ICT を活用したスリム化や教育事業の改善 (目に見える形でのエビデンスの強化)

① 生成 AI の教育への有効な活用

令和 7 年度の郡教育研究実践論文事業では授業や指導の中で生成 AI を有効活用した実践論文が多くみられるようになった。令和 8 年度は令和 7 年度に発刊した「揖斐郡生成 AI 活用ブック」の各校における効果的な活用を図るとともに、令和 7 年度に実施した生成 AI 活用研修を一段階進め、「学校における授業や校務での具体的な生成 AI の活用」についての研修を進めていく。

② 郡センターホームページの効果的な活用

郡教育会で行った研修の資料や動画・授業ライブラリー・実践論文ライブラリー等による揖斐郡の教職員の資質や授業力の向上、デジタル版の読書感想文集やデジタル版「いびの教育」等による揖斐郡の児童生徒や教職員の優れた作品や実践の紹介を進め、活用が増えてきた。令和 8 年度は「揖斐郡が一つ」になった教育の向上のためにホームページへの掲載内容を有意義で魅力あるものにする工夫を推し進める。

③ 掲示板の効率的な活用

掲示板により揖斐郡内の教職員が学校を超えた交流ができるようにとの願いで設置し、令和 7 年度は郡教研支部の活動、郡教科研の連絡、学校間交流等により積極的に活用していくことで、スリム化が図れた。また掲示板に書き込んだり、掲示板から掲載記事をダウンロードする教職員が増えた。令和 8 年度は教職員が相互に教育活動に関して成果を交流したり、よりよい取組を広げ合うなどの活動につなげていく。

④ TEAMS によるオンライン会議・研修

揖斐郡教育研修センターでは TEAMS を活用したオンライン会議を、郡教育研究員会、揖斐郡教育会研修総会、実践論文研修会、夏季研修等、様々な場面で行ってきた。令和 8 年度はブレークルームの活用やお互いの実践の交流などより有効なオンライン会議の活用を図っていききたい。

⑤ グーグルフォームの活用

令和 7 年度はグーグルフォームを活用したアンケートを実施し、郡内の先生の声に耳を傾けた揖斐郡教育会の事業改善に取り組んだ。令和 8 年度は夏季研修アンケート、郡教育研修総会アンケート、郡学校保健研修総会アンケートや講演内容についての意見や希望を聞くアンケート、夏季研修アンケート、郡三師会と養護教諭との交流会アンケート、教育研究員アンケートなどでより多様な活用法を工夫し、更なるスリム化を図る。